# 石巻専修大学

「石巻専修大学」ホームページ https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学
広報係
〒986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717（直）

最新の情報は大学HPで。

人間学部人間教育学科「保育・教育研究」

## 保育や授業の現場見学
## 子どもとの関わり方学ぶ

### 東松島市内の幼稚園や小学校で

▲ 幼稚園では子どもたちと一緒に工作に取り組んだ

◀ 小学校で熱心に授業を見学する学生

人間学部人間教育学科の1年次生が、「保育・教育研究」（担当：有見正敏特任教授）の一環で、6月5、12、26日、7月3日の計4回にわたり、東松島市内にある保育所や幼稚園、小学校を訪れた。大学で学んだ知識を踏まえ、実際の保育や授業の様子を見学した。

6月5、26日に訪れた矢本西小学校では、算数科と体育科の授業を参観。算数科の授業ではグループ活動の取り入れ方を、体育科の授業では技術指導や運動が好きな子どもを育てることの大切さなどを間近で学んだ。

6月12日、7月3日には、矢本はなぶさ幼稚園を訪問。一緒に工作に取り組んだり、遊んだりすることで、子どもとの関わり方や先生による援助の仕方について理解を深めた。

教育専門学校から3年次生に編入学し、この実習に参加した遠藤花野さん（岩手県盛岡南高）は、「椅子取りゲームのじゃんけんで負けてしまった子どもに『譲ることができて優しいね、頑張ったね、みんなで拍手しよう』と言葉を掛け、一人一人を認める保育者の姿勢はとても勉強になった」と話した。

「保育・教育研究」では現場見学のほか、現在保育士として働く卒業生から仕事の内容や魅力について聞く授業や、近隣の保育所に通う子どもたちを本学プレイルームに招いて保育を体験する授業なども実施している。1年次生が今後の学修の展望を描き、教職への意欲を高められるよう広くサポートしている。

## いしのまき子ども未来スクール開催
## 人間学部生2人 運営に協力

石巻専修大学とポプラ社（東京都）が共催する「いしのまき子ども未来スクール」が6月25日に本学で開かれ、小学生16人とその保護者が参加した。

同スクールは、大学の教員や作家、ポプラ社社員などが講師となり、石巻地域の子どもたちに豊かな学びの場を提供する体験型講座。昨年度から始まり、サマースクールとして「編集者の仕事と本作りの秘密講座」（6月）、ウインタースクールとして「石巻の動物博士になろう！」（11月）を開催した。

今回は「図解絵本の作り方」をテーマに、絵本作家のモリナガ・ヨウさんが講演とワークショップを行った。モリナガさんは、東京スカイツリー公認ブックにもなっている『図解絵本　東京スカイツリー』の作者。取材から絵本ができるまでの2年以上にわたるエピソードを、作中のイラストと共に楽しく紹介した。

ワークショップでは、モリナガさんが描き下ろしたスカイツリーの絵を切り貼りし、オリジナルのポップアップカードを作成した。空に雲や風船を浮かべるなど、子どもも大人も夢中になって手を動かしていた。

人間学部人間教育学科4年次の高橋巧さん（宮城県佐沼高）と宮口大空さん（宮城県多賀城高）も運営に協力した。

2人は、司会進行を務めたほか、ワークショップや大学見学ツアーのサポートなども行った。

「小学生やその保護者と関わることができ、貴重な経験になった」と感想を述べた。

ワークショップをサポートする宮口さん（中央）

## 陸上・東北インカレ
## 女子競走部 伊藤さん
## 1万メートル 3位入賞

東北学生陸上競技対校選手権大会（東北インカレ＝6月9～11日、岩手県北上市）の女子1万㍍で、女子競走部の伊藤千尋さん（経営3・宮城県柴田高）が3位、髙橋里奈さん（人間3・秋田県大曲高）が4位に入賞した。

菅野愛夏さん（人間1・山形県九里学園高）が1500㍍で4位、5000㍍で6位、佐藤真維さん（人間1・青森県五所川原商業高）が800㍍で7位に入るなど、1年次生も健闘した。

伊藤さんは、「自己ベストには届かなかったが、次につながるレースだった」と振り返り、「残りの期間を無駄にせず自分と向き合い、もっと成長できるように頑張りたい」と今後の抱負を語った。

## 弓道部 内海さん
## インカレの出場権獲得

第71回全日本学生弓道選手権大会（インカレ＝8月・兵庫県神戸市）の個人戦予選が7月1、2日、本学弓道場でオンライン形式で開催された。

男子の部で内海結貴さん（人間1・宮城県石巻商業高）が1次、2次予選を見事に突破。インカレ・個人戦決勝の出場を決めた。

なおインカレは、男女の団体戦も出場する。

## tbcラジオ「Goodモーニング」
## 2教員が注目ニュース解説

経営・庄子教授

理工・梅山教授

tbc東北放送ラジオの朝のニュース番組「Goodモーニング」に、経営学部の庄子真岐教授と理工学部の梅山光広教授が5月から月1回、スタジオコメンテーターとして出演している。庄子教授は第2木曜日、梅山教授は第4木曜日を担当する。

2人が出演するのは、注目ニュースを専門的な切り口で解説する「ニュースクローズアップ」のコーナー。庄子教授は6月8日の放送回で、ダイナミックプライシングの現状と効果や、検討が広がる宿泊税について解説した。

梅山教授は6月22日の放送回で、ChatGPTの導入や、月をはじめとした宇宙探査について、分かりやすく説明した。

## 理工・角田教授
## 日本海水学会賞

理工学部生物科学科の角田出教授＝写真＝が6月8日、日本大学生産工学部津田沼キャンパス（千葉県習志野市）で開かれた日本海水学会第74年会で学会賞を受賞し、記念講演を行った。

同賞は、塩や海水などの科学技術に関連する学術・技術の発展に貢献した者に贈られる。角田教授の受賞は2004年の学術賞に続き2回目。

今回の受賞をうけ、角田教授は「魚類から微生物まで広範囲の海洋生物の生理生態に関する横断的研究内容が注目・評価され、感謝している。今後も、魚類などの飼養・養殖と食・環境・エネルギー分野の橋渡し的研究も含め、種々の課題解決に努めたい」と話している。

## 経営・岩浅准教授
## 論文賞を受賞

経営学部情報マネジメント学科の岩浅巧准教授＝写真＝は、日本人間工学会の論文賞を受賞した。論文名は「スポーツワーケーションが就労者の健康と心理社会的側面に及ぼす効果」。

筆頭著者を務めた岩浅准教授は、「新しい生活様式に対応した働き方として注目される『ワーケーション』の効果を検討した研究であり、地方創生に寄与する可能性を含め、今日に有用な示唆を提示できたと思う」と手応えを語った。

## 石巻専修大学×地域連携プロジェクト

石巻の街全体をキャンパスに、地域と連携し、地域貢献について考える実践的な七つのプロジェクトを紹介しています。

プロジェクトの内容は大学ＨＰでご覧いただけます。YouTube「石巻専修大学ＩＳＵムービー」では地元石巻の魅力を発信する地域コラボ動画も公開中！

【ISUムービー】